新 潟 市 報 道 資 料
令 和 ７ 年 ７ 月 ２ ４ 日

報　道　各　位

江 南 区 健 康 福 祉 課

丹野智文さん講演会＆映画「オレンジ・ランプ」上映会

江南区では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちを目指して、地域の医療・福祉関係者とともに在宅医療福祉ネットワークを組織し、会員相互の交流や医療・福祉に関する知識の啓発等の活動を行っています。

この度市民向けに認知症をテーマとした公開講座を開催いたします。

つきましては、開催に関する周知など広報活動へのご協力をお願い申し上げます。

記

■概　　要　映画「オレンジ・ランプ」の鑑賞と映画モデルとなった丹野智文さんの講演会

■日　　時　令和７年７月３０日（水）　午後６時３０分から９時まで

■会　　場　新潟市江南区文化会館（新潟市江南区茅野山３丁目１－１４）

■定　　員　３００名

■料　　金　５００円（中学生以下無料）

■そ　の　他　・取材申し込みは、事前に下記問い合わせ先または江南区社会福祉協議会（電話 025-250-7743）までご連絡ください。
・詳細は添付の案内チラシまたは江南区社会福祉協議会ホームページ（下記 URL）をご参照ください。
http://niigatakounanku-syakyo.jp/3752

〈問い合わせ先〉
江南区健康福祉課高齢介護担当　　担当：西村
電話　025―382－4383（直通）
E-mail　kenko.k@city.niigata.lg.jp

市民公開講座

認知症と共に ～認知症に理解ある江南区をめざして～

丹野智文さん講演会＆映画「オレンジ・ランプ」上映会

定員300名

日時
令和7年7月30日(水) 18:30～21:00

会場
江南区文化会館　音楽演劇ホール
（新潟市江南区茅野山3丁目1−14）
※駐車場に限りがある為、乗り合わせでのご来場にご協力ください。

江南区外・新潟市外の方もお申込みOK！！

プログラム
18:00　開場
18:30　開会
18:40　映画上映
20:20　講演会（丹野さんトークセッション）
21:00　閉会

講師来歴
丹野智文さん(1974年、宮城県生まれ)
映画「オレンジ・ランプ」のモデルとなった方。
自動車ディーラー営業マンとしてご活躍されていた。
39歳の時に若年性アルツハイマー型認知症と診断される。
診断後も事務職に異動し、勤務を続けながら、不安を持っているご本人のための物忘れ総合相談窓口「おれんじドア」実行委員会代表を務める。
自らの体験を語る講演活動も精力的に実施されている。

料金
500円(中学生以下無料)
※キャッシュレス決済などはご利用頂けません。現金のご準備をお願い致します。
※おつりの無いようご協力ください。

申込
右記2次元コードからアクセスし、WEBサイトからお申し込み下さい。
※来場者数把握の為、事前申込にご協力ください。
※定員に空きがある場合当日参加も可能です。
※うまくアクセスできない、申込ができないなどありましたら、下記お問い合わせ窓口までお電話にてお申込みください。
※当日、急遽中止等の場合は、江南区社会福祉協議会のホームページにてお知らせ致します。

お問い合わせ
江南区社会福祉協議会（ネットワークメンバー）
担当:茂木、渡邊　☎025-250-7743　午前8時30分～午後5時15分

主催:江南区在宅医療・福祉ネットワーク　（同ネットワーク認知症分科会）

Story

妻・真央や二人の娘と暮らす39歳の只野晃一は、充実した日々を送るカーディーラーのトップ営業マン。そんな彼に、顧客の名前を忘れるなどの異変が訪れる。下された診断は、「若年性アルツハイマー型認知症」。驚き、戸惑い、不安に押しつぶされていく晃一は、とうとう退社も決意する。心配のあまり何でもしてあげようとする真央。しかし、ある出会いがきっかけで二人の意識が変わる。「人生を諦めなくていい」と気づいた彼ら夫婦を取り巻く世界が変わっていく…。

“貫地谷しほり×和田正人”で描く、笑いと涙の夫婦の9年間の軌跡

本作は、39歳で認知症と診断されながらも、働きながら講演活動を続けている丹野智文さんの実話に基づく物語。夫と共に前を向く真央役に、連続テレビ小説「ちりとてちん」のヒロイン役で知られ、ドラマ「大奥」ほか映画・ドラマ・舞台で活躍する貫地谷しほり。夫・晃一役に、映画『THE LEGEND＆BUTTERFLY』、『Winny』など話題作への出演が続く和田正人。実力派俳優の二人が、晴れやかな感動を生み出す。

「認知症になったら人生終わり」なんかじゃない

介護の世界を描いて13万人以上の人々に感動を伝え続ける映画『ケアニン』シリーズ製作スタッフによる本作。タイトルには、“小さな灯でも、みんなで灯せば世界はこんなにも明るくなる”という願いが込められた。本人や家族が、認知症とどのように向き合えば笑顔で生きられるのか。認知症になっても安心して暮らせる社会とは？その一つの指標となり得る作品が誕生した。

企画協力：丹野智文さん

1974年、宮城県生まれ。ネッツトヨタ仙台に勤務。39歳のときに若年性アルツハイマー型認知症と診断される。診断後は営業職から事務職に異動し、勤務を続けながら、不安を持っているご本人のためのもの忘れ総合相談窓口「おれんじドア」実行委員会代表を務める。自らの経験を語る講演活動にも力を入れている。

「オレンジ・ランプ」とは

認知症のシンボルカラーのオレンジと、みんなで灯せば世界を明るく照らすことのできるランプ。
この二つを組み合わせて、認知症になっても暮らしやすい社会づくりの象徴となる願いを込めたタイトルです。

貫地谷しほり　和田正人
伊嵜充則　新井康弘　水木薫　平尾菜々花　安山夢子　井上拓哉　池田朱那　金子さやか　谷田部俊　日向丈　田口智也　鈴木武　金澤美穂
山田雅人　堀田眞三　赤間麻里子　赤井英和　／　中尾ミエ
監督：三原光尋　企画・脚本・プロデュース：山国秀幸　脚本：金杉弘子　音楽：宮崎道　主題歌：THE CHARM PARK「セルフノート」　原作：山国秀幸「オレンジ・ランプ」（幻冬舎文庫）
製作：野中雅志　野村弘幸　依田巽　今村俊昭　五老剛　プロデューサー：彦惣康宏　高瀬博行　アソシエイトプロデューサー：小川明日香　藤本盛人　企画協力：丹野智文
撮影：鈴木周一郎　照明：斉藤徹　録音：西岡正巳　編集：宮島竜治　美術：津留啓亮　装飾：森浦彩賀　衣装：岩田友裕　ヘアヤスヒロ　メイク：伊藤里香　キャスティング：田山大悟　助監督：金子功　制作担当：遠藤祐輝　Official Partner：太陽生命保険
特別協賛：湘南アイパーク／ドラゴンコーチング／ネッツトヨタ仙台／日本介護クラフトユニオン／清山会医療福祉グループ／カナミックネットワーク／在宅支援総合ケアーサービス　協賛：ファーマライフ おれんじ薬局／公益社団法人 神奈川県医師会／小田原福祉会 潤生園
協力：日本認知症本人ワーキンググループ／認知症の人と家族の会／日本在宅ケアアライアンス／認知症サポーターキャラバン／日本認知症ケア学会／日本老年看護学会／日本老年精神医学会／全国認知症地域支援推進員連絡会／地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク
推薦：厚生労働省　製作：「オレンジ・ランプ」製作委員会（ワンダーラボラトリー／JR西日本コミュニケーションズ／アイ・ビー・アイ／ギャガ／朝日放送テレビ／朝日新聞社）　制作：JR西日本コミュニケーションズ　制作協力：TKSplus　AFF2　配給：ギャガ GAGA★
オレンジ・ランプ／A LIFE WITH MY ALZHEIMER'S HUSBAND／日本／日本語／2023／ビスタ／5.1ch／100分　©2022「オレンジ・ランプ」製作委員会

www.orange-lamp.com/　@eiga_orangelamp　www.facebook.com/eiga.orangelamp/

特別協賛：医療法人愛仁会　亀田第一病院

共催：江南区医師会　江南区歯科医師会　新潟市薬剤師会　江南区役所
江南区支え合いのしくみづくり会議　新潟市在宅医療・介護連携ステーション江南